サポート情報記事

Employee Directory で絞り込みパネルを設定する方法

2026 © Vitextra SIA. All rights reserved.

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

絞り込みパネルに対応する **Web** パーツ 4

絞り込みパネルを有効にする 5

絞り込み条件を追加して構成する 5

カスタム プロファイル プロパティを絞り込み条件に使用する 7

絞り込みパネルの使い方 9

検索およびクイック フィルターとの連携 10

表示に関する注意事項と制限 11

Vitextra Employee Directory Web パーツの絞り込みパネルを使用すると、従業員は部署、役職、オフィスの場所など、組織にとって重要な属性や任意のプロファイル プロパティで、数回のクリックでディレクトリを絞り込むことができます。この記事では、パネルに対応する Web パーツ、管理者による有効化と構成の方法、エンド ユーザーによる使い方について説明します。

絞り込みパネルに対応する Web パーツ

絞り込みパネルは 2 つのディレクトリ Web パーツの両方で使用できますが、値の取得元が異なります。

Web パーツとデータ ソース	絞り込みパネル	値の取得元
データ ソースが **ユーザー プロファイル** の **Employee Directory**	対応	現在のクエリに対して検索サービスが計算する SharePoint 検索の絞り込み
データ ソースが **Entra ID (Azure AD)** の **Employee Directory**	非対応 (**検索結果の絞り込みパネル** の設定グループは非表示)	–
Employee Directory (Entra ID)	対応	Microsoft Graph から読み込んだ従業員をもとにブラウザー内で計算
New Employees	非対応	–

メモ

Employee Directory Web パーツでは、**データ ソース** が **ユーザー プロファイル** に設定されている場合にのみ、Web パーツの設定に **検索結果の絞り込みパネル** グループが表示されます。ソースを **Entra ID (Azure AD)** に切り替えると、以前に有効にしていた場合でもパネルは表示されません。

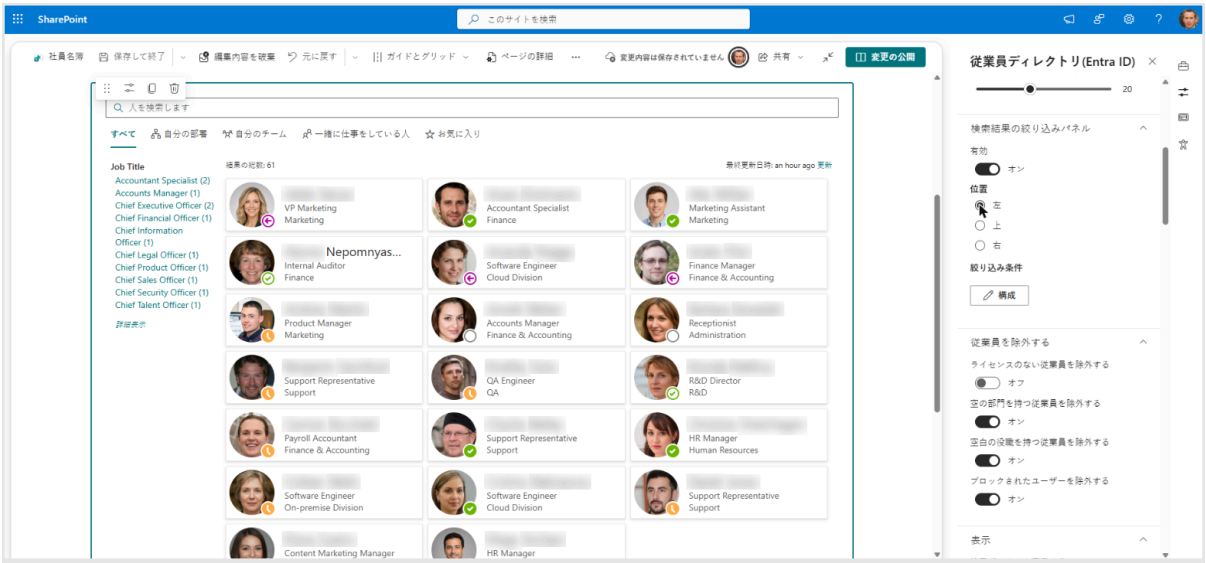
ヒント

どちらの Web パーツを使用するか検討中の場合は、KB10310. Employee Directory と Employee Directory (Entra ID) の比較: どちらの Web パーツを選ぶべきかを参照してください。Web パーツをページに追加する方法については、KB10309. Employee Directory Web パーツの追加と構成方法を参照してください。

絞り込みパネルを有効にする

1 Web パーツを含む SharePoint ページを開き、**編集** を選択します。
2 Web パーツを選択し、**Web パーツの編集** (鉛筆アイコン) を選択してプロパティウィンドウを開きます。
3 **検索結果の絞り込みパネル** グループを展開します。
4 **有効** トグルをオンにします。
5 **位置** で、パネルを表示する場所を選択します。
6 絞り込み条件を 1 つ以上構成します (次のセクションを参照)。絞り込み条件がない間は、パネルは表示されません。
7 ページを再発行します。

有効 トグルがオフの間は、**位置** のオプションは選択できません。



Web パーツの設定の「検索結果の絞り込みパネル」グループ

絞り込み条件を追加して構成する

絞り込み条件は専用のエディターで管理します。**検索結果の絞り込みパネル** グループの **絞り込み条件** で **構成** を選択します。**絞り込み条件** パネルが開き、構成済みの絞り込み条件の表と、新しい条件を追加するための空の行が下部に表示されます。

絞り込み条件を追加するには:

1 表の下部にある空の行で **絞り込み** と **キャプション** を入力し、必要に応じて他の設定を調整します。
2 **新規アイテムの追加** (行の末尾にあるプラス アイコン) を選択します。絞り込み条件が表に追加されます。
3 必要な絞り込み条件ごとに繰り返します。
4 **保存** を選択して変更を適用するか、**キャンセル** を選択して変更を破棄します。

各絞り込み条件には次の設定があります。

設定	説明
絞り込み	値が絞り込みの選択肢として表示されるプロパティです。**Employee Directory** (ユーザー プロファイル) では、SharePoint 検索の管理プロパティ名 (`Department`、`RefinableString00` など) を入力します。**Employee Directory (Entra ID)** では、Web パーツに構成されている列 (組み込みの列とカスタム属性) のいずれかを選択します。必須。
キャプション	絞り込み条件の値の上に表示される見出しです (例: *部署*)。必須。
並べ替え	**名前**: 値をアルファベット順に表示します。**データの個数**: 従業員数の多い値から表示します。既定値: **名前**。
最大アイテム数	**詳細表示** リンクの前に表示する値の数です (1 ～ 30)。既定値: 10。
カウントを表示	各値の横に該当する従業員数を表示し

設定	説明
	ます (例: *営業 (12)*)。既定でオン。
順序	パネル内での絞り込み条件の位置です。別の番号を選択すると、絞り込み条件が上下に移動します。

絞り込み条件を削除するには、その行の末尾にある **行の削除** (ごみ箱アイコン) を選択してから、**保存** を選択します。

絞り込み条件の構成パネル

警告

絞り込み と **キャプション** は、すべての絞り込み条件で必須です。いずれかが空の場合、エディターに「このフィールドは必須項目です」と表示され、変更は保存されません。エディターでの変更は **保存** を選択した後にのみ適用されます。**キャンセル** を選択すると、以前の構成に戻ります。

カスタム プロファイル プロパティを絞り込み条件に使用する

Web パーツに適用されます。

ユーザー プロファイル ソースでは、絞り込みの値は SharePoint 検索によって計算

されます。そのため、**絞り込み** には、検索スキーマで **絞り込み可能** (Refinable) に設定されている管理プロパティの名前を指定する必要があります。絞り込み可能な管理プロパティにマッピングされていないユーザー　プロファイル　プロパティは、絞り込み条件として使用できません。SharePoint 検索はそのプロパティの絞り込み値を返さないため、絞り込み条件は表示されません (または検索クエリが拒否されます)。

カスタム プロファイル プロパティを絞り込みに使用できるようにするには:

1 プロパティがユーザー　プロファイル　サービスに存在し、従業員の値が入力されていることを確認します。各ユーザー　プロファイル　プロパティは、`People:<プロパティ名>`　という名前のクロールされたプロパティとしてクロールされます。
2 SharePoint 管理センターを開き、**その他の機能 > 検索 > 開く > 検索スキーマの管理** に移動します。
3 **管理プロパティ**　タブで、未使用の絞り込み可能なプロパティ (`RefinableString00` など) を見つけて編集用に開きます。
4 **クロールされたプロパティへのマッピング**　で、クロールされたプロパティ `People:<プロパティ名>` へのマッピングを追加します。
5 必要に応じて、プロパティを識別しやすくするためのエイリアス (`OfficeRegion` など) を入力します。
6 管理プロパティを保存し、ユーザー　プロファイルが再度クロールされるまで待ちます。新しいマッピングはすぐには有効にならず、値が検索に表示されるまでに数時間から数日かかる場合があります。
7 **絞り込み条件**　エディターの　**絞り込み**　に、管理プロパティ名 (`RefinableString00` など) を入力します。

メモ

組み込みの管理プロパティがすべて絞り込み可能とは限りません。`Department` や `JobTitle` などの組み込みプロパティを使用する前に、検索スキーマでその **絞り込み可能**　設定が有効になっていることを確認してください。有効でない場合は、上記の手順に従って、対応する `People:` のクロールされたプロパティを `RefinableString` プロパティにマッピングします。

ヒント

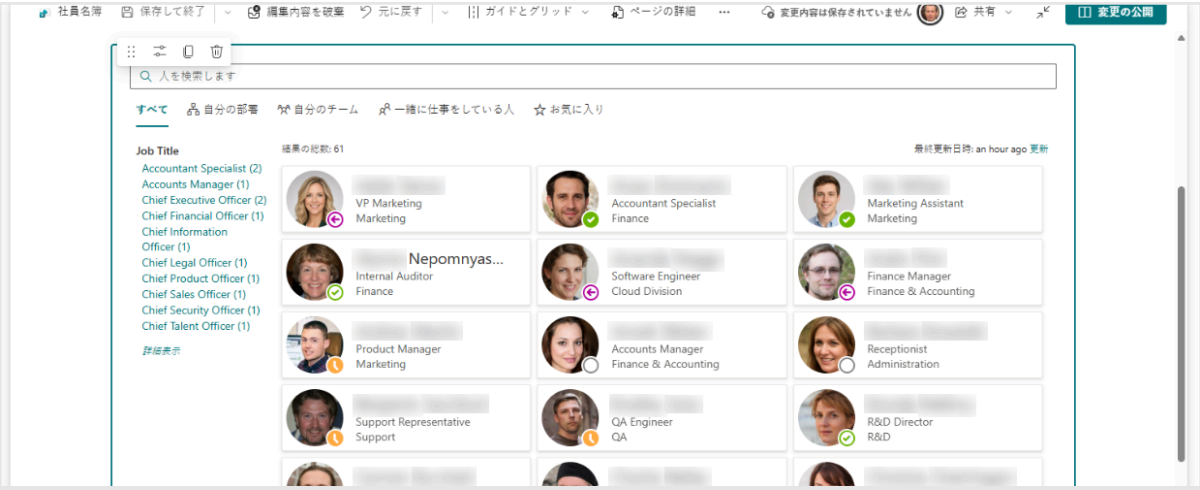
カスタム プロパティを結果や詳細ウィンドウにも表示するには、KB10049. Employee Directory Web パーツにカスタム属性を追加する方法を参照してください。

Employee Directory (Entra ID) では、検索スキーマを変更する必要はありません。絞り込みの値は、Microsoft Graph から読み込み済みのデータをもとに計算されます。カスタム Entra ID 属性で絞り込むには、まずそれを Web パーツのカスタム属性として追加し (KB10060. Employee Directory Web パーツでカスタム Entra ID 属性を表示する方法を参照)、次に **絞り込み** でその属性を選択します。

絞り込みパネルの使い方

従業員から見ると、絞り込みパネルは見出し (絞り込み条件のキャプション) の一覧で、各見出しの下に選択可能な値が表示されます。

- **値を選択する**と、その値を持つ従業員だけが表示されます。選択した値は強調表示され、結果はすぐに更新されます。
- **絞り込み条件を組み合わせる**と、結果をさらに絞り込めます。異なる絞り込み条件で選択した値は組み合わせて適用されます。たとえば、*部署: 営業* と *オフィス: リガ* を選択すると、リガ オフィスの営業部の従業員だけが表示されます。
- **1 つの絞り込み条件につき 1 つの値。** 同じ絞り込み条件で別の値を選択すると、前の選択が置き換えられます。2 つの部署を同時に選択することはできません。
- **詳細表示 / 表示数を減らす。** 絞り込み条件の値が構成された最大数より多い場合は、**詳細表示** を選択するとすべての値が表示され、**表示数を減らす** を選択すると一覧が再び折りたたまれます。
- **件数。** 管理者が **カウントを表示** をオンにしている場合、各値の横のかっこ内の数字は該当する従業員数です。
- **絞り込み条件をクリアします。** 値を 1 つ以上選択すると、パネルの下部に **絞り込み条件をクリアします** ボタンが表示されます。これを選択すると、すべての絞り込みが解除され、絞り込み前の結果に戻ります。



値を選択した状態の絞り込みパネル

2 つの Web パーツでは、値の動作が少し異なります。

	Employee Directory (ユーザー プロファイル)	**Employee Directory (Entra ID)**
値の選択の解除	**絞り込み条件をクリアします** を選択します	強調表示された値をもう一度選択するか、**絞り込み条件をクリアします** を選択します
件数と値	現在の検索テキスト、クイック フィルター、選択した絞り込み条件に応じて SharePoint 検索が再計算します	Web パーツが表示するすべての従業員 (管理者が構成した除外とフィルターの適用後) をもとに 1 回だけ計算されます。検索したり他の絞り込み条件を選択したりしても変わりません
値のない従業員	値として表示されません	**(空)** として表示されます。これを選択すると、プロパティが空の従業員を検索できます

検索およびクイック フィルターとの連携

絞り込みパネルは、検索ボックスおよびクイック フィルター バーと連携して動作します。

- **検索ボックス。** **Employee Directory** (ユーザー プロファイル) では、新しく検索しても絞り込みは適用されたままです。たとえば、*部署: 営業* を選択してから、その部署内で名前を検索できます。**Employee Directory (Entra ID)** では、検索ボックスに入力すると選択した絞り込み条件がリセットされ、一覧全体が再びフィルターされます。
- **自分の部署。** 絞り込み条件は引き続き使用でき、このクイック フィルターと組み合わせることができます。別のクイック フィルターに切り替えると、選択した絞り込み条件はリセットされます。
- **自分のチーム、一緒に仕事をしている人、お気に入り。** これらのクイック フィルターは独自の短いユーザー一覧を使用するため、いずれかが有効な間は絞り込みパネルが非表示になります。ディレクトリ全体または **自分の部署** に戻ると、再び表示されます。
- **リセット。** **Employee Directory** では、**リセット** リンクを選択すると、検索テキスト、クイック フィルター、選択した絞り込み条件が一度にクリアされます。

ヒント

各クイック フィルターの詳細については、KB10214. Employee Directory のクイック フィルター: My department、My team、People I work with、Favoritesを参照してください。Entra ID Web パーツの A–Z ナビゲーション、除外、フィルター エディターについては、KB10311. Employee Directory (Entra ID) Web パーツの構成方法: フィルター、除外、A–Z ナビゲーションを参照してください。

表示に関する注意事項と制限

- **狭いレイアウト。** Web パーツの幅が 641 ピクセル未満の場合 (スマートフォンやページの狭い列など)、絞り込みパネルは非表示になります。左または右に配置した場合、パネルの幅は 200 ピクセル (中程度の幅では 150 ～ 160 ピクセル) です。
- **カード ビュー。** カード レイアウトの **Employee Directory** (ユーザー プロファイル) では、検索結果に従業員が 1 人以上含まれる場合にのみパネルが表示されます。
- **空の絞り込み条件。** 現在の結果に値がない絞り込み条件は表示されません。
- **重複する絞り込み条件。** **Employee Directory** (ユーザー プロファイル) で同じ管理

プロパティを 2 回追加した場合、最初の絞り込み条件だけが表示されます。

メモ

絞り込みパネルは、Web パーツがすでに表示している内容だけを絞り込みます。Web パーツ自体の設定で非表示になっているユーザー (アドレス一覧で非表示のアカウント、除外されたライセンスのないアカウントやブロックされたアカウント、管理者のフィルターで除外された従業員など) が絞り込みの値に表示されることはありません。